

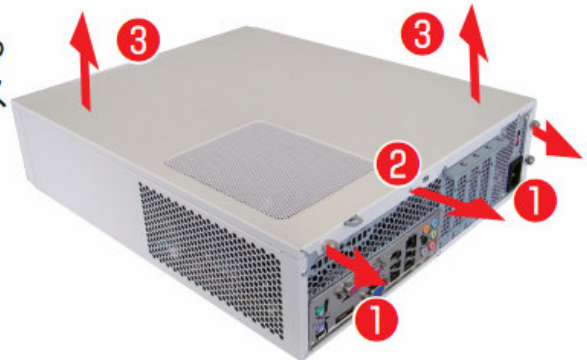
⚠ 注意

- ・内部電子部品の破損を防ぐ為、電源を切り電源ケーブルをコンセントから外し、20秒以上経ってから作業を行って下さい。
 - ・ケースの角や内部の尖った所等で怪我をしないよう、必ず防護手袋を着用し、注意して作業を行って下さい。
 - ・電源を切った直後はパソコン内部に高温になっているパーツがある為、十分冷めてから作業を行って下さい。
 - ・内部電子部品の破損を防ぐ為、ケースなどの金属部分に手を触れて、静電気を逃がしてから作業を行って下さい。
 - ・金属の接点部分には触れないようにして下さい。皮脂などが付着する事により、接触不良の原因になります。
- 作業中は電子部品の破損しないよう、注意して作業を行って下さい。どんな小さな部品でも破損すると動作しません。

必要工具: プラスドライバー

GW スリムケースのカバーの開け方

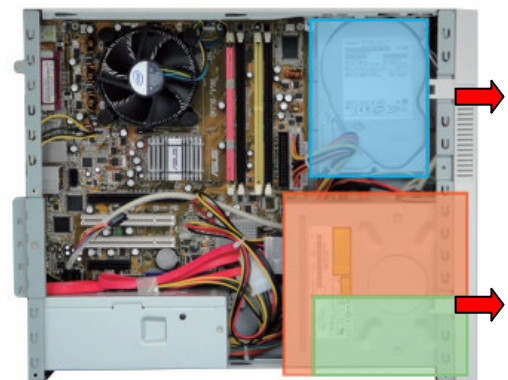
1. 「Prime パソコン」を背面から見て、向かって右側にあるネジを2本、外します。
2. 「Prime パソコン」を背面から見て、向かって右側にあるパネルを背面側へ1～2cm スライドさせます。
3. スライドさせたパネルを外側に外します。



GW スリムケース

- 5 インチベイ×1台 (初期1台使用済)
増設出来ません
- 3.5 インチオープンベイ×1台
1台増設可能
- 3.5 インチシャドウベイ×1台 (初期1台使用済)
増設できません

⚠ 3.5 インチオープンベイは5インチベイの下にあります。

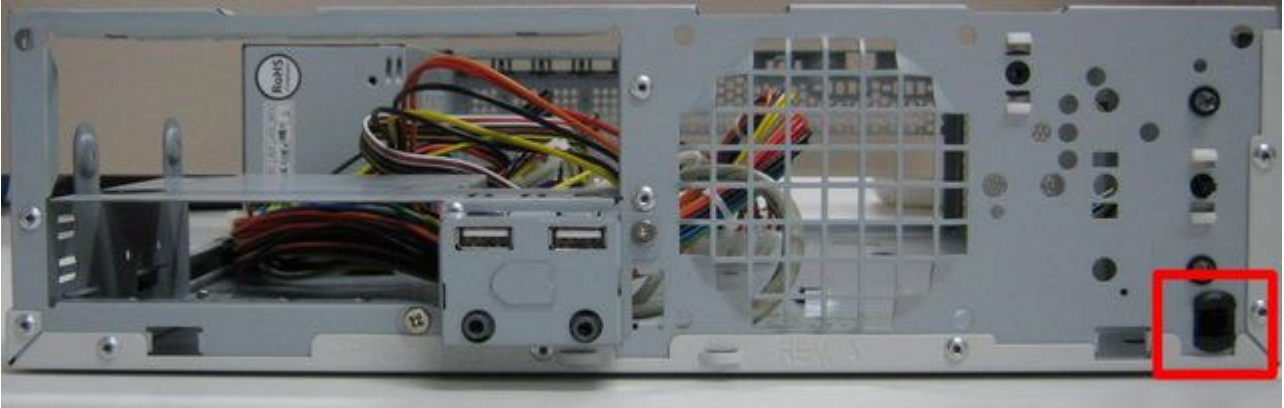


4. フロントのカバーを矢印の方向へ外します

※下側が爪で止まっていますので、割らないようにご注意ください。

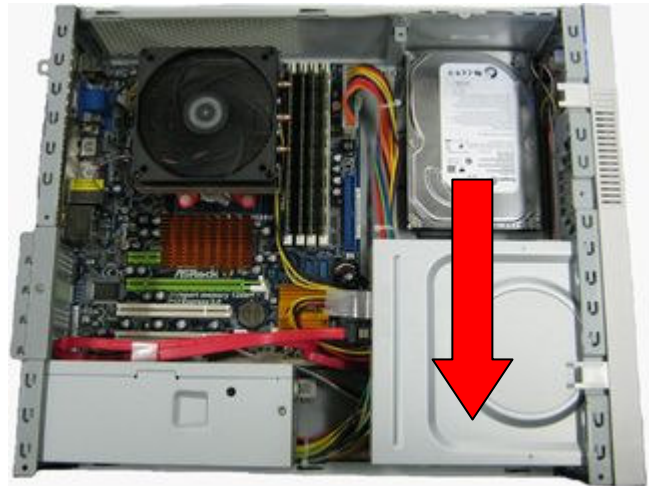
HDDの交換について

5. 四角の部分にて、HDDがネジ止めされていますので、こちらを外します。



6. ネジをはずした後は、HDDを矢印の方向へずらし、HDDを取り外します。

※ケーブル類などを断線させないように、
ご注意ください。



7. 外したHDDの裏側に、ネジが3箇所ついていますので、こちらを外して、交換するHDDに外したねじを取り付けます。

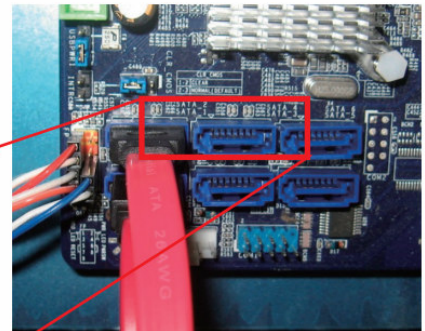
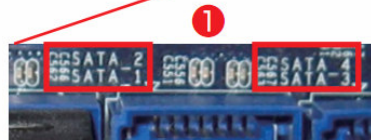
※取り付け箇所にご注意下さい。



ハードディスクを接続する

● ケーブルを接続する

- ① マザーボードに新しいS-ATAケーブルを接続する。S-ATAケーブルをマザーボードのS-ATAのコネクタに接続します。コネクタには印刷番号が割り振られていますので数字の若い空きコネクタに接続します。



- ② ハードディスクのコネクタにS-ATAケーブル・電源ケーブルを接続します。



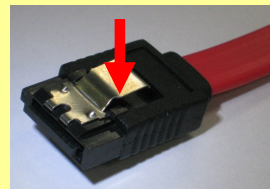
● Windowsでのハードディスク設定

ハードディスク接続後にWindowsにてハードディスクの設定を行ないます。

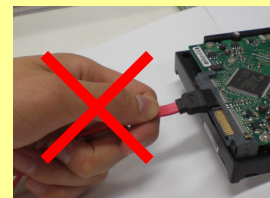
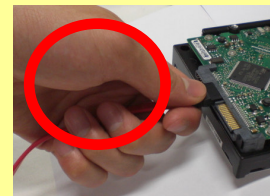
HDDのフォーマットについては、下記FAQをご参照下さい。
FAQNo.167773 Windowsパソコンの新規HDDの導入について
<http://faq2.dospara.co.jp/EokpControl?&tid=724730&event=FE0006>

交換作業時の注意

- ラッチ付きシリアルATAケーブルの注意
ラッチを押し必ず爪を外しながら、ケーブルを抜いてください。
※そのまま抜くとコネクタの破損の可能性があります。



- シリアルATAケーブルの抜き差し時の注意
抜き差しをする際は、コネクタを摘み抜き差しを行ないます。
※ケーブルを引っ張って抜くと破損の原因になります。



- ハードディスク取扱時の注意
ハードディスクの底面は、基盤が露出しています。
誤って素手で触らないようにしましょう。

